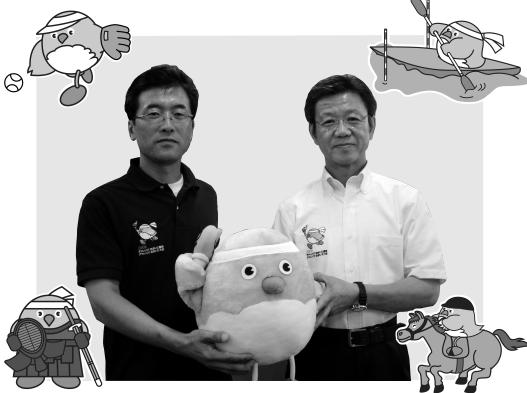


衛藤正宏



▲おおいた国体のマスコットキャラクター
“めじろん”と“めじろんシャツ”



指定管理者制度

指定管理者との協議が必要です。また、新たな施設の指定管理にも取り組んでいきます。

国体に向けて

質問

今後の取り組みは。

答弁 教育長

国の方考え方との相違点と問題点は。

答弁 市長

公募が基本ですが、本市は任意指定です。しかし、利用度や利用者など問題点も抱え、今後は、

市の施設の維持管理費の節減策は。本市の財政規模に、ふさわしい施設の配置と全体的な維持管理費の節減に努めています。

質問

支所はどう変わるのか、その対策は。

答弁 市長

改革は、市全体の取り組みであり、周辺部や支所にも影響します。県の補助項目などを活用し、周辺部対策に力を入れていきたい。

答弁 産業経済部長

しかし、県の普及員、農協の営農指導員など、農業関係機関の組織的連携により、専門的知識を活用していきたいと考えています。また、現在、職員数の削減を推進しており、新たな採用は困難だと考えられます。



集中改革プラン

質問

5年間での経常経費の圧縮計画の具体策は。

答弁 企画部長

公債費6億円、人件費6億円、物件補助費1億2千円の歳出削減目標を掲げています。

本市の規模で専門職の採用は、将来、人事異動などにおいて硬直化が予想されます。

宮成寿男

質問

農業普及指導員の雇用計画はあるのか。

質問

指導・支援は

中長期的な企業誘致を

質問

若者の定住・雇用確保のため、早期に企業誘致をすべきだが、具体的な方針は。

答弁 市長

地元企業などの協力を得ながら、小さくても優良企業を多く誘致した方が、得策であると考えています。今後も情報収集などに努めながら、本市にふさわしい企業の誘致を図り、市活性化に向けて努力したい。



ケーブルテレビの広域化を

質問

公平性、広報・広聴事業充実のためにも、広域化が必要である。

答弁 企画部長

本年2月に「ケーブルテレビ放送運営委員会」にて議論を行っています。しかし、多額な財政投資を伴うため、総合的かつ長期的な視点で、今後とも調査研究を行っていきたいと考えています。